



常陸大宮駅前商店街  
あなた  
の知らない  
好きに出会うまち。

A 常陸大宮の地域資源・価値

常陸大宮で暮らし、様々な産業や工芸文化を作り上げ、繋いできた温かく発想力豊かで向上心が強い人々。

C 空間の活用内容・トーン

新しい“好き”の形を作るチームの作戦会議やWSを行う拠点として使う。また、大人も子供も遊べる工作材料を置き、地域の人が自由に遊べる憩いの場とする。

B ターゲットのペルソナ・ニーズ

常陸大宮市に住む30代男女。工芸に関わる仕事をしており、自分の作品をもっと広めたい。小学生の子持ち。好奇心旺盛で人と関わることが好き。

D 実現したい象徴的な場面

常陸大宮と人それぞれの好きと好きを掛け合わせたグッズ作りやイベントを開催し、好きと関わる人たちの生き生きとした笑顔溢れる街で過疎化を食い止める。



**ロゴ** コンセプトである「みんなが自分の好きを持ち寄って新しい好きを作る」を元に、パーツを組み合わせて一つの形をつくる積み木をモチーフとしました。アットホームで家族のような温かで楽しいチームとなってほしいことから家のイメージと、木のぬくもりを感じさせるロゴにしました。ロゴの上部はやまぶんさんの「やま」を掛け合わせて組み立てました。



スポーツ室

木工室

星空室

飲食室

紙工室

**好きを見つけやすい** 好作工房の中にも、更に様々なチームをつくります。例えば、木をメインに扱った木工室チーム、西ノ内和紙をメインに扱った紙工室チームなど。それぞれのチーム間での行き来自由、コラボなども積極的にして新しいモノづくりに力を入れつつ、自分のチームを極めていくことで「好き」を「得意」とする仕組み作りを考えています。得意ができることで、後に入ってきた人に教えることもできれば、WSの開催なども可能となり、より人とのつながりを深められることでしょう。





**仲間たちで集う憩いの場** 大人になればなるほど、好きなことを思う存分できる場所は限られてきます。ましてや、仲間と共に好きなことで活動する場所は尚減っていきます。ここは、そんな大人たちにとって、好きなことをとことん楽しむ一つの居場所です。ここへ来れば仲間がいて、新しい経験や発見ができます。まるで学生時代の頃へ返ったかのようなワクワクする日々を過ごす場所になるでしょう。

**生き生きした笑顔** 好きなことをしている人の顔は、とても生き生きとしています。好作工房では、好きなことに取り組む時はもちろん、新しい“好き”を生み出す過程でも、たくさんの生き生きとした笑顔が生まれます。昨今、不景気や伝染病、災害など暗いニュースばかりですが、笑う門には福来ると言います。笑顔の絶えない工房を中心に、街が今よりも更に元気になりますように。



**キッズ&フリースペース** 自由に使える工作グッズや絵本、玩具などを置いたキッズ&フリースペースを用意。子連れでも気楽に活動へ参加できます。親子で使ってもよし、個人的な作業で使ってもよし。チームの集まりがない日は、趣味についてのWSで使うこともできます。大人たちの笑顔を見ている子供たちが、「この街は笑顔で溢れている」そう思ってもらえたら、過疎化の防止に繋がるかもしれません。





**好きを組み合わせた面白いモノづくり** 常陸大宮市と好きを掛け合わせた様々な商品やイベントを実際に企画し、実行します。例えば、常陸大宮市の漆×木が好き×民話が好き×子供が好き＝民話モチーフの漆積み木、常陸大宮の西ノ内和紙×写真が好き×照明が好き＝和紙に印刷した写真に灯りを透かした味のある展示。